SOTEC

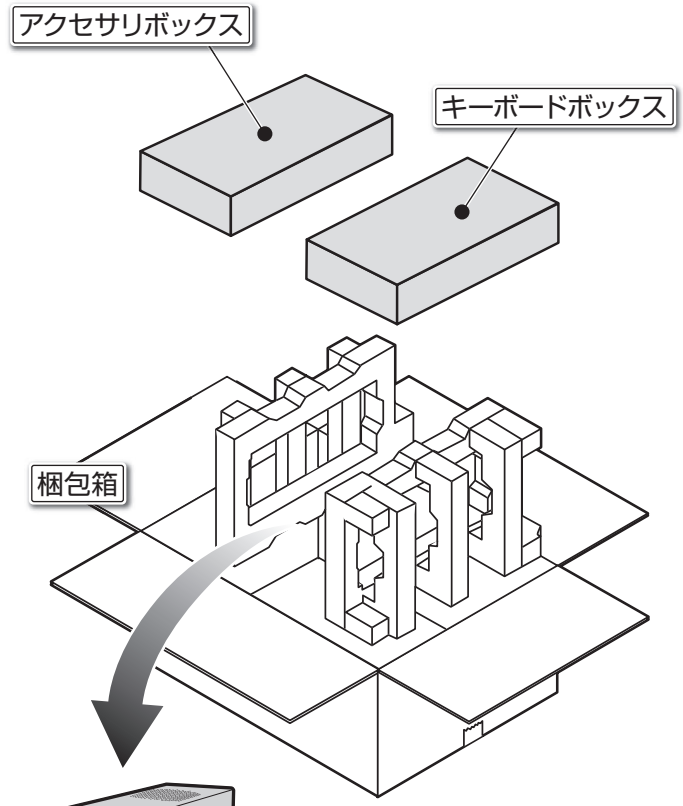
ーはじめにお読みくださいー

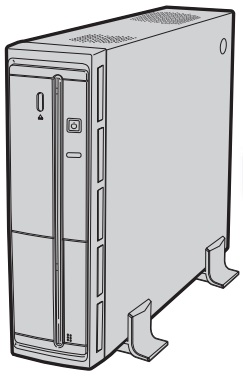
セットアップガイド

このたびは、弊社製品をご購入いただき、まことにありがとうございます。
ご利用になる前に、記載内容をひととおりご確認ください。

Step 1 パソコンが届いたら開けてみよう

開梱の際は、安定した広めの場所で取り出しましょう。
下図を参考に、注意しながら作業をはじめましょう。
※梱包材の形状は図と異なる場合があります。



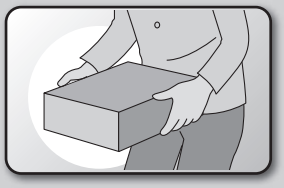


□ PC STATION 本体

取り出すときにはクッション材を持たずに本体を手でつかんで落下に気を付けて取り出してください。

注 意

保護袋に入っていますので運ぶ際には、中の本体までしっかりと両手でつかんでください。



Step 2 付属品の確認をおこないましょう

梱包箱を開梱したら、付属品の確認をおこないましょう。万一、付属品の不足や不良がありましたら、ソーテックカスタマセンタまでご連絡ください。
※付属の「サポート・ガイド」または「ケア・シート」をご覧ください。

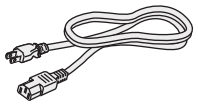
キーボードボックス

□ スクロール機能付 USBマウス

□ PS/2 日本語キーボード

アクセサリボックス

□ 電源ケーブル



□ スタンド

マニュアル冊子等

□ セットアップガイド（本書）
□ ユーザーズガイド
□ 製品仕様書
□ カスタマー登録ガイド
□ ケア・シート
□ サポート・ガイド
□ Windows XPファースト ステップ ガイド（マイクロソフト製）
※その他、お知らせが付属する場合があります。

CD-ROM

□ 緊急復旧CD
（CD-ROMからハードディスクリカバリをおこなうときに使用します。）

Microsoft® Office付属モデルまたは B.T.O.で選択されたお客様
□ Officeパック
（取扱説明書およびCD-ROM）

アプリケーションCD-ROMを B.T.O.で選択されたお客様
□ アプリケーションCD-ROM

※製品をB.T.O.でご購入された場合、お客様が選択されたB.T.O.構成により付属品が変わることがございます。ご了承ください。
※記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

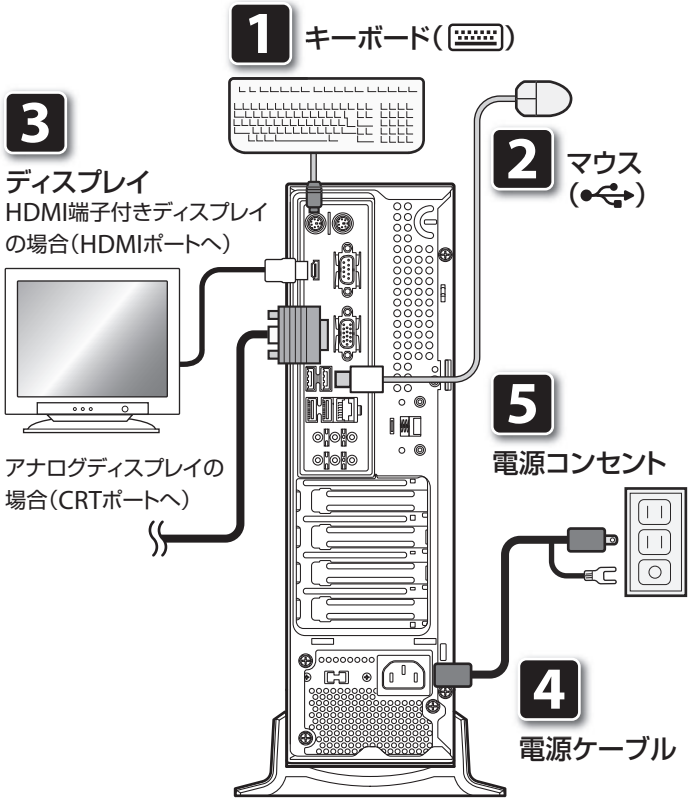
Step 3

パソコンを使える状態にしましょう

必要な機器を接続しましょう。スキャナやプリンタなど、すでに周辺機器をお持ちの場合でも、Windows XPのセットアップが終了するまでは接続しないでください。

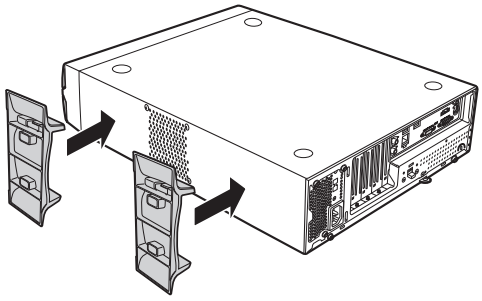
接続図

※ディスプレイの接続方法は、お客様のディスプレイにより異なります。
接続方法は、ディスプレイ付属の取扱説明書をご参照ください。



スタンドの取り付け

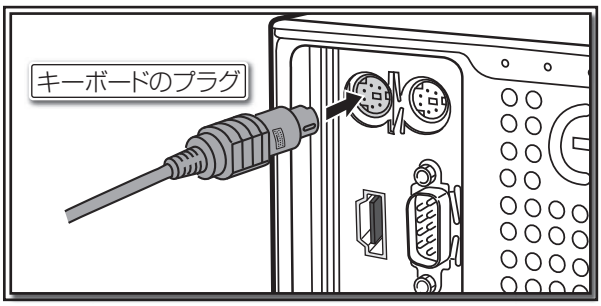
本機を縦置きで使用する場合は、付属のスタンドを本機に取り付けます。



ケーブルの接続

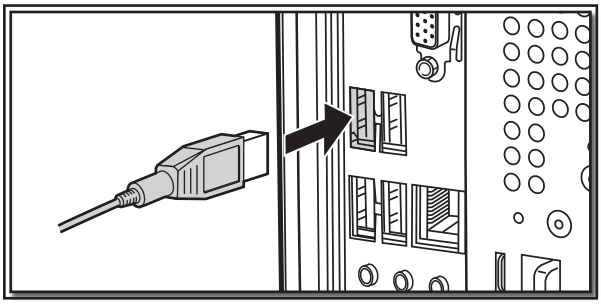
1 キーボード(⌨)

キーボードポートにキーボードのプラグを差し込みます。



2 マウス(🖱)

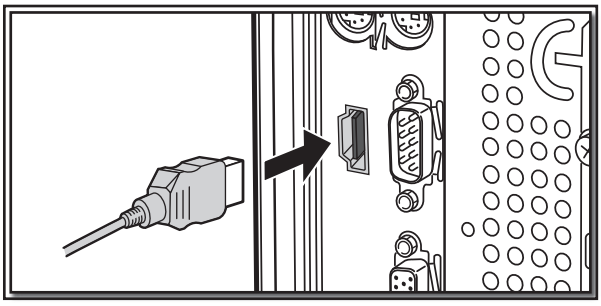
USBポートにマウスのプラグを差し込みます。



3 ディスプレイ

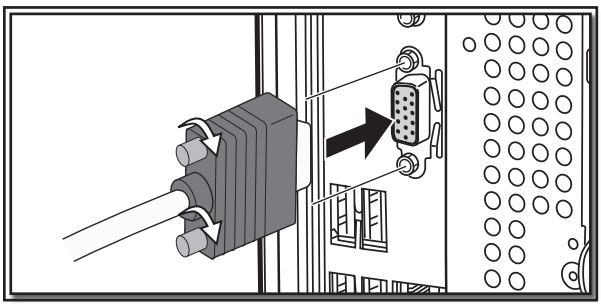
■HDMI端子付きディスプレイの場合

HDMIケーブルを使用して、HDMI端子付きディスプレイとHDMIポートを接続します。



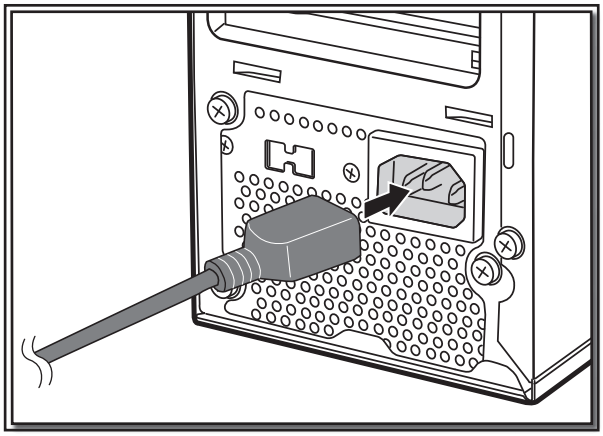
■アナログディスプレイの場合

CRTポートに、アナログディスプレイのプラグを差し込み、ネジで固定します。



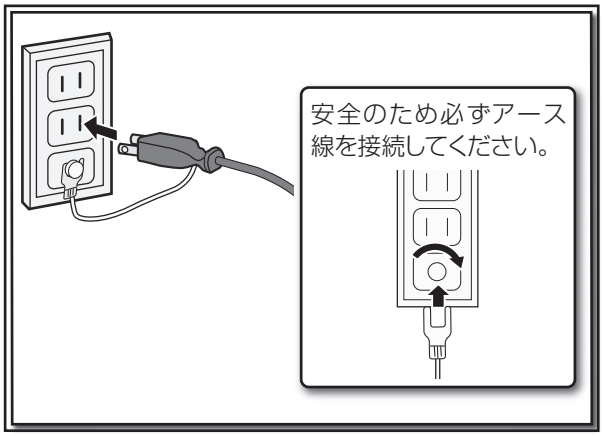
4 電源ケーブル

電源端子に電源ケーブルを差し込みます。



5 電源コンセント

電源コンセントに、電源プラグを差し込みます。



Step 4

Windows XPをセットアップしよう

必要な機器を接続した後、Windows XPをセットアップしましょう。
Windows XPのセットアップが終了すれば、本機のセットアップは完了です。

セットアップの準備をする

Windows XPのセットアップ中は、画面の切り替えに少し時間がかかることがあります。「しばらくお待ちください」といったメッセージが表示されたり、マウスカーソル(マウスポインタ)が待機中を知らせる形(⌛)になっているときは、キーボードのキーやマウスのボタンを何度も押さないでください。

・操作の途中で電源を切らない！

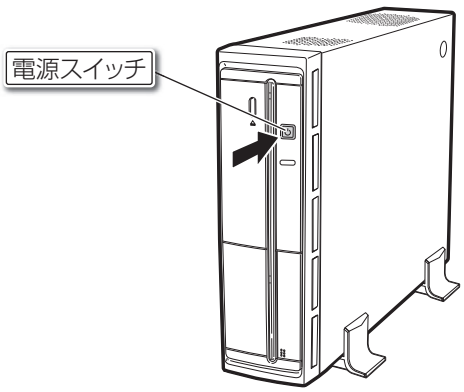
Windowsのセットアップには、少し時間がかかります。Windowsのセットアップ中は、絶対にパソコンの電源をOFFにしないでください。セットアップが終わる前に電源をOFFにすると、故障の原因となります。

・分からないことがあったら・・・

セットアップの途中で分からないことがあれば、ヘルプで調べることができます。?をクリックするか、F1キーを押すとヘルプを参照できます。

1 ディスプレイの電源をONにします。

2 電源スイッチを押します。



本機の電源をONにしてから、しばらくの間は、画面の表示がいろいろ変化します。手順3の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

注 意

電源がONの状態で無理やり電源ケーブルをねじ込もうとすると、短時間で通電と電源断が繰り返され、保護回路が作動します。保護回路が一度作動すると、電源をONできません。この場合、電源ケーブルを一度取り外し、30秒ほど時間をおいてから、再度差し込んでください。

3 [次へ]ボタンにマウスカーソルの矢印を合わせて、左クリックします。

マウスの使い方については「マウスを使ってみよう」(☞付属のユーザーズガイド参照)をご覧ください。

使用許諾契約に同意する

使用許諾契約に同意します。
同意を拒否すると、Windows XPのセットアップが中止されます。

1 使用許諾契約を確認します。

2 同意したら、[同意します]の○を左クリックして、◉に変えます。

3 [次へ]ボタンを左クリックします。

自動更新を設定する

Windows XPのセキュリティ、重要な更新、ServicePack等を自動的に更新するように設定します。

1 「自動更新を有効にしコンピュータの保護に役立てます」の○を左クリックして、◉に変えます。

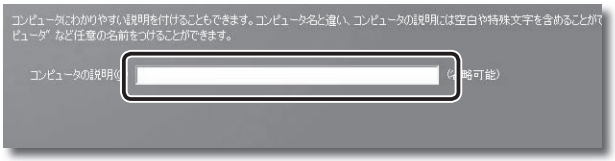
2 [次へ]ボタンをクリックします。

本機を設定する

コンピュータに名前をつけます。例として、「SOTEC-PC」と入力します。

1 キーボードから、S O T E C − P Cの順にキーを押します。

2 任意でコンピュータの説明を入力します。



コンピュータの説明は、入力を省略してもかまいません。

3 [次へ]ボタンを左クリックします。

XP Proモデルの方は・・・・・・・ 4 へ進む
XP Homeモデルの方は ・・・・・ 9 へ進む

4 「管理者パスワード」の欄に、任意のパスワードを入力します。

5 「パスワードの確認入力」の欄に、「管理者パスワード」と同じパスワードを入力します。

6 [次へ]ボタンを左クリックします。

管理者パスワードとは

「管理者パスワード」とは、本機の設定を管理する人のためのパスワードです。ここで設定したパスワードは絶対忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまうとWindows XPの再セットアップ(リカバリ)が必要になります。(☞付属のユーザーズガイド参照)

7 「いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません」にチェックを入れます。

ドメインの登録

本機をクライアントサーバ型のネットワークに接続するには、ドメインの登録が必要です。ただし、ドメインの登録はセットアップ終了後に設定できますので、セットアップ中に設定する必要はありません。ドメインの登録に関する詳細は、市販のネットワークの専門書籍を参照してください。なお、ご家庭などで通常に使用する場合は、ドメインの登録は必要ありません。

8 [次へ]ボタンを左クリックします。

9 [省略]ボタンを左クリックします。

インターネットへの接続は、セットアップ終了後に設定することをお勧めします。

10 「いいえ、今回はユーザー登録しません」にチェックを入れます。

11 [次へ]ボタンを左クリックします。

オンライン登録は、セットアップ終了後におこなうことをお勧めします。本書では、オンライン登録に必要な、インターネットの設定方法を説明していません。下の画面が表示されてしまった場合は、[戻る]ボタンを左クリックして前の画面に戻ってください。

ユーザーを登録する

本機を使用するユーザーのユーザー名(ユーザーアカウント)を入力します。

1 必要なユーザー数だけ、任意のユーザー名を入力します。

・ユーザーは最低1つ以上登録してください。
・複数のユーザーを登録する場合、ユーザー名が同じにならないようにしてください。

セットアップ終了後でも、「コントロールパネル」の「ユーザーアカウント」からユーザーを登録できます。

2 [次へ]ボタンを左クリックします。

セットアップを完了する

いよいよセットアップの完了です。

1 **[完了]ボタンを左クリックします。**

[スタート]ボタンを選択して表示される「本製品をご購入のお客様へ」を必ずお読みください。この中には、本機を使用される上で重要な情報が記述されています。
特に、Windowsを再セットアップする場合は、「本製品をご購入のお客様へ」に書かれているとおりにドライバソフトなどをインストールしてください。本機の性能を充分に発揮できないばかりか、一部の機能が動作しなくなる場合があります。

しばらくすると、Windows XPのデスクトップ画面が表示されます。

※表示されるデスクトップ画面は、ご購入いただいたパソコンによって異なります。

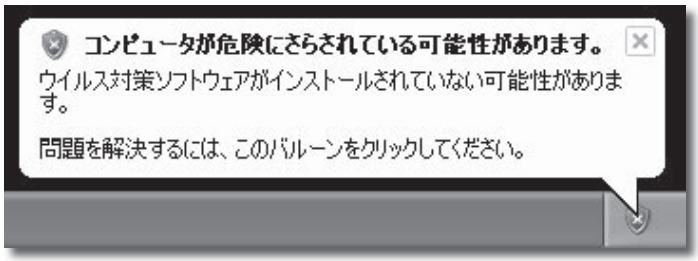
2 **Windowsが起動したら、本機を一度再起動してからご使用ください。**

画面右下のメッセージについて

Windows XPのインストール後、画面右下に次のようなメッセージが表示される場合があります。

■「コンピュータが危険にさらされている可能性があります。」

この表示がでた場合、パソコンにウイルス対策ソフトがインストールされていないか、ウイルス対策ソフトが最新の状態でない可能性があることをお知らせするものです。デスクトップ上の「お使いになる前に実行してください」をクリックし、ウイルス対策ソフト「マカフィー・ウイルススキャン」をインストールすることをおすすめします。



・「マカフィー･ウイルススキャン」のインストール後は、アップデート機能を使用して、最新の状態を維持してください。
・「マカフィー・ウイルススキャン」が最新の状態を維持していない場合、メッセージが再度表示されます。

■「Windows XPのツアーを始める」

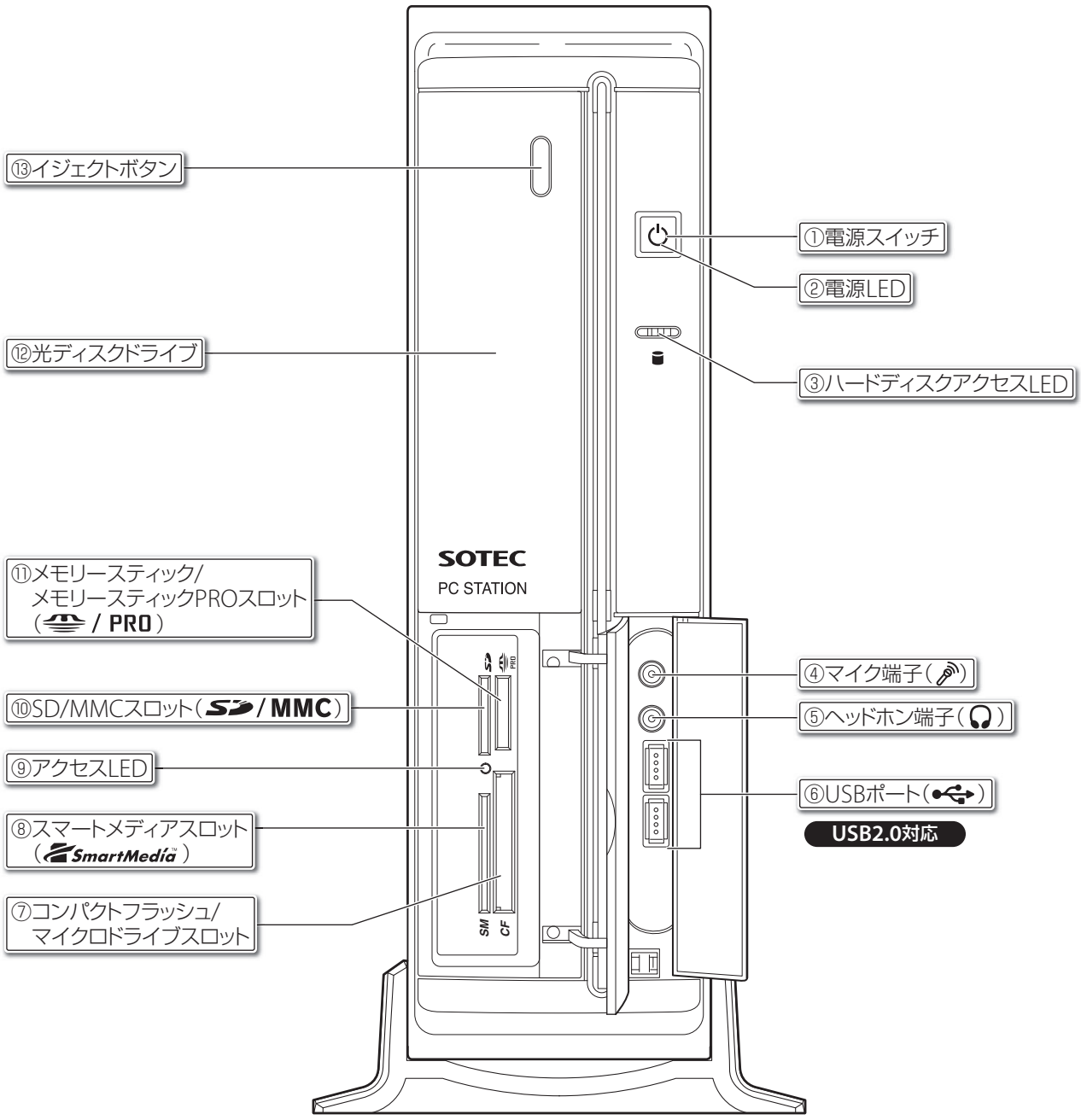
この表示は、Windows XPの新機能を紹介するものですが、パソコンの操作に慣れてから見ることをおすすめします。

この表示はしばらくすると自動的に消えます。

各部の名前と機能

本体各部の名前とその機能について説明します。

本体前面(まえ)



※イラストは、B.T.O.でメモリカードスロットを選択された場合のものです。
※ご購入時期によってメモリーカードスロットの形状がイラストと異なる場合があります。

①電源スイッチ

電源OFF時に押すと、本機の電源がONになります。
電源ON時に押すと、設定した動作を実行します。

設定は[スタート]ボタン→[コントロールパネル]→[電源オプション]→[詳細設定]→[電源ボタン]で選択できます。

注 意

・ハードディスクアクセスLEDが点灯している間は、電源をOFFにしないでください。ドライブの故障、またはデータの破損の恐れがあります。
・電源をOFFにしたあとに再度電源をONにするときは、5秒以上待ってから操作してください。

②電源LED

電源の状態を表示します。

状　態	パソコン本体の状態
点灯	電源ON
点滅	スリープ状態
消灯	電源OFF

③ハードディスクアクセスLED

ハードディスクドライブ、または光ディスクドライブへのアクセス中に点灯します。

④マイク端子

マイクロホンを接続します。マイクロホンからの音声を本機に取り込みます。

⑤ヘッドホン端子

ヘッドホンを接続します。

⑥USBポート **USB2.0対応**

USB2.0対応の周辺機器を接続します。
USB1.1対応の周辺機器も接続できます。ただし、転送速度などはUSB1.1規格(Full-Speed)に基づきます。

⑦コンパクトフラッシュ /マイクロドライブスロット

コンパクトフラッシュまたはマイクロドライブを差し込みます。

⑧スマートメディアスロット(SmartMedia™)

スマートメディアを差し込みます。

⑨アクセスLED

メモリーカードを差し込むと点灯し、メモリーカードの動作中は点滅します。

⑩SD/MMCスロット(SD / MMC)

SDメモリーカードまたはMMCを差し込みます。

⑪メモリースティック/
メモリースティックPROスロット(/PRO)

メモリースティックまたはメモリースティックPROを差し込みます。

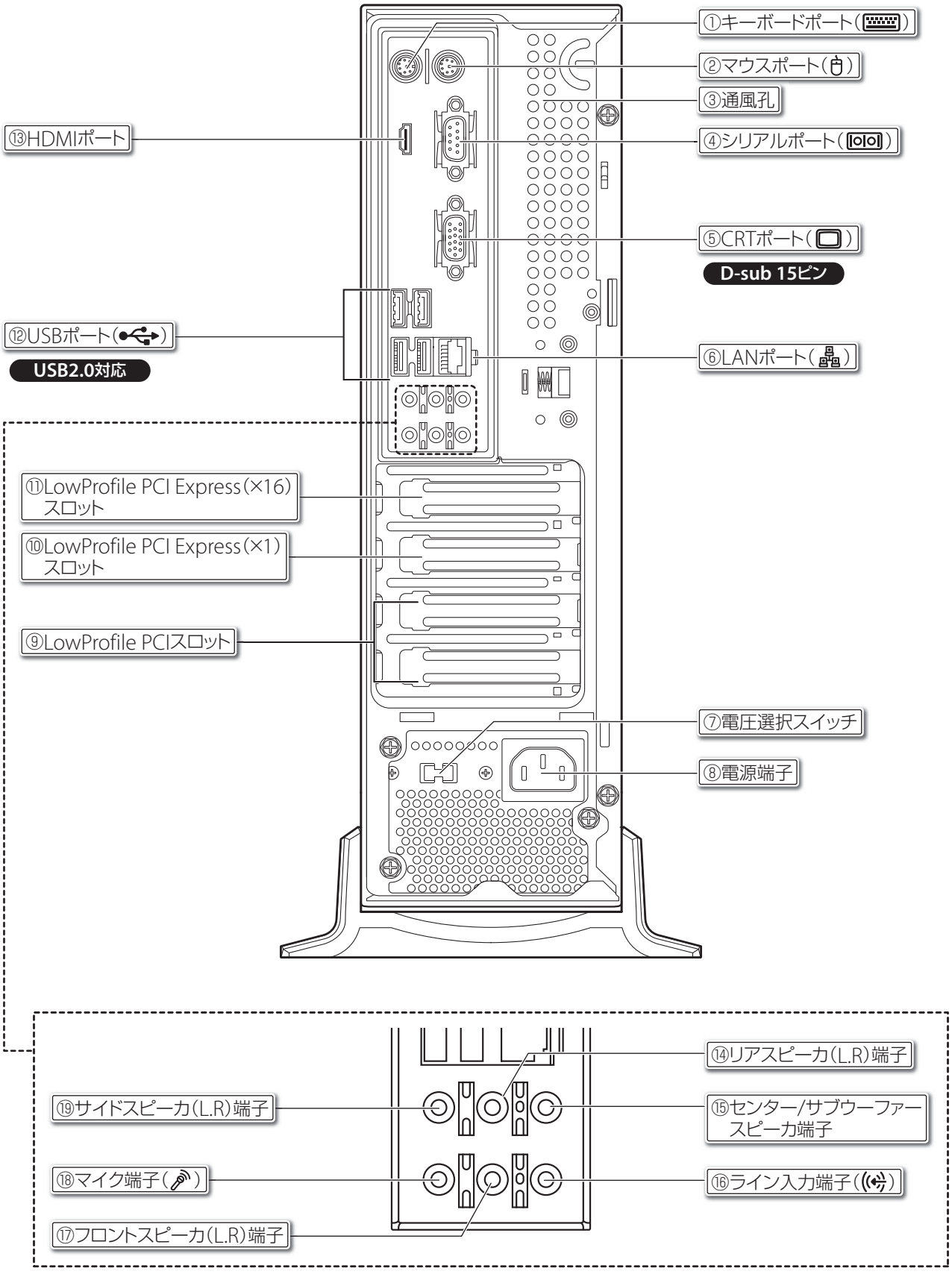
以下のメモリーカードには差し込む向きがあります。方向を確認して、正しく差し込んでください。
・SDメモリーカード
・MMC
・メモリースティック
・メモリースティックPRO
・コンパクトフラッシュ
・マイクロドライブ
・スマートメディア
「miniSDカード」または「メモリースティックデュオ」など、表に記載のない種類のカードは、本機で使用できません。
メモリーカードを本機に挿入する前に、種類を確認してください。

⑫光ディスクドライブ

光ディスクドライブが読み込み可能なディスクを入れます。
光ディスクドライブの仕様は、製品の構成によって異なります。

⑬イジェクトボタン

光ディスクドライブにディスクを入れるとき、または取り出すときに押すボタンです。


①キーボードポート(⌨)
②マウスポート(🖱)
③通風孔
④シリアルポート(IOIOI)
⑤CRTポート(🖵)
D-sub 15ピン
⑥LANポート(品)
⑦電圧選択スイッチ
⑧電源端子
⑨LowProfile PCIスロット
⑩LowProfile PCI Express(×1)スロット
⑪LowProfile PCI Express(×16)スロット
⑫USBポート(⇆)
USB2.0対応
⑬HDMIポート
⑭リアスピーカ(L.R)端子
⑮センター/サブウーファースピーカ端子
⑯ライン入力端子(((⇆)
⑰フロントスピーカ(L.R)端子
⑱マイク端子(🎤)
⑲サイドスピーカ(L.R)端子

①キーボードポート(⌨)
付属のキーボードを接続します。

②マウスポート(🖱)
PS/2規格のマウスを接続します。

③通風孔
本機内部の熱を排出します。壁などでふさがないようにしてください。

④シリアルポート(10101)
モデムなどシリアルポートを使う周辺機器を接続します。

⑤CRTポート(🖵) D-sub 15ピン
アナログディスプレイ(D-sub 15ピン端子付き)を接続します。

⑥LANポート(🖧)
10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-TのLAN接続ができます。

注 意

本機のLANポートに接続できるケーブルは10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T規格のイーサネットケーブルだけです。それ以外の規格のケーブルは使用しないでください。特にISDNケーブル、モジュラーケーブルは、絶対にLANポートへ接続しないでください。故障の原因となります。

⑦電圧選択スイッチ
本機の許容電圧を切り替えます。
日本では115VACに設定してください。

ご購入時は、115VACに設定しています。

⑧電源端子
電源ケーブルを接続します。

⑨LowProfile PCIスロット
本体カバーを取り外して、オプションカードを取り付けます。

⑩LowProfile PCI Express(×1)スロット
本体カバーを取り外して、オプションカードを取り付けます。

⑪LowProfile PCI Express(×16)スロット
本体カバーを取り外して、ビデオカードを取り付けます。

⑫USBポート(⇆) USB2.0対応
USB2.0対応の周辺機器を接続します。
USB1.1対応の周辺機器も接続できます。ただし、転送速度などはUSB1.1規格(Full-Speed)に基づきます。

⑬HDMIポート
HDMI端子付きのディスプレイやテレビに接続します。

⑭リアスピーカ(L.R)端子
7.1chスピーカシステムのリアスピーカを接続します。

⑮センター /サブウーファースピーカ端子
7.1chスピーカシステムのセンタースピーカおよびサブウーファースピーカを接続します。

⑯ライン入力端子(🔊)
外部オーディオ機器を接続し、音声を本機に取り込みます。

⑰フロントスピーカ(L.R)端子
7.1chスピーカシステムのフロントスピーカを接続します。

⑱マイク端子(🎤)
マイクロホンを接続します。マイクロホンからの音声を本機に取り込みます。

⑲サイドスピーカ(L.R)端子
7.1chスピーカシステムのサイドスピーカを接続します。

スピーカからの音量調整は、スピーカの音量つまみなどで調整してください。

リカバリ(復旧)をおこなうには…

本機のリカバリは2通りの方法があります。状況に応じて選択してください。

※リカバリの方法は、付属ユーザーズガイドの「リカバリ」の章をお読みください。

ハードディスクを使った復旧

ハードディスク内にあるリカバリ領域を使用してリカバリします。

◎短時間でリカバリできます。
◎緊急復旧CDが不要です。
◎ハードディスクの起動部分が壊れている場合はリカバリを実行できません。

緊急復旧CDとハードディスクを使った復旧

緊急復旧CDから起動し、ハードディスク内にあるリカバリ領域を使用してリカバリします。

◎ハードディスクの起動部分が壊れている場合でもリカバリを実行できます。

ソフトウェアのセットアップについて

本機に付属しているソフトウェアは、あらかじめセットアップされていますが、リカバリ実行後には再セットアップが必要になります。

※Microsoft Office付属モデルまたはB.T.O.で選択された場合、Microsoft OfficeはOfficeパックのメディア(例えばCD-ROM)を使用し、インストールをおこなってください。

セットアップ方法

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アプリケーション セットアップ ランチャー]→[セットアップ ランチャー]をクリックします。
2. セットアップしたいソフトウェアをクリックして、[実行]ボタンをクリックすると、ソフトウェアのセットアップが始まります。一度でもセットアップを実行すると(セットアップを途中で中断した場合でも)、そのソフトウェアの状態の欄に「実行済み」と表示されます。
3. 以降は、画面に表示される指示にしたがってセットアップをおこないます。

わからないことがあった時の解決方法

パソコンの使い方が知りたい
付属「ユーザーズガイド」、「SOTEC電子マニュアル」を参照してください。
SOTEC電子マニュアルは、デスクトップ上のアイコンから起動します。

インターネットについて知りたい
電子マニュアル「SOTEC電子マニュアル」を参照してください。
SOTEC電子マニュアルは、デスクトップ上のアイコンから起動します。

Windows XPについて知りたい
付属「Windows XPファーストステップガイド」、「SOTEC電子マニュアル」を参照してください。
SOTEC電子マニュアルは、デスクトップ上のアイコンから起動します。

付属のソフトウェアについて知りたい
電子マニュアル「付属のソフトウェアのご案内」を参照してください。
「付属のソフトウェアのご案内」は、デスクトップ上のアイコンから起動します。

製品のサポートについて知りたい
付属「サポート・ガイド」または「ケア・シート」を参照してください。
製品の保証については、「保証書」を参照してください。